

思いやりの心を政治の場に



港区議会議員・自由民主党港区総支部 幹事長

清原 かずゆき

区政レポート

平成 31 年 3 月発行

私は、皆様のお蔭で、亡父、元都議会議員清原錬太郎の秘書として 20 有余年、区議会議員として 12 年、地方自治を学び、区民の皆様にとって身近な行政の在り方に真摯に取り組んで参りました。

皆様からお寄せいただいた、貴重なご意見を区政に反映するため、区議会の本会議、予算、決算特別委員会で、この 4 年間、各行政分野に亘り約 110 項目の質問・要望を致しました。今後も引き続き、皆様からお預かりした税金や保険料等が、有効活用されているか、常に運用状況を注視することはもとより、行財政改革の推進や福祉施策の充実や向上等、各行政分野の取組みをチェックし、区民の誰もが安全で安心して住み続けられる港区づくりに尽力して参ります。今後共、皆様の忌憚のないご意見をお寄せ下さいませようお願い申し上げます。

さて、港区議会第 1 回定例会は、2 月 13 日に開会され平成 31 年度予算が議案として上程され 2 月 25 日から 3 月 8 日まで平成 31 年度予算特別委員会で審議し、3 月 12 日に閉会となりました。歳入・総務費・民生費・産業経済費・土木費・教育費の款で質問し、裏面に各質問の項目と答弁、並びに、要望を記載しました。ご一読いただければ幸甚です。



区議会等での経歴

- 平成 27 年 4 月、3 期目選出
- 現在◆保健福祉常任委員会委員
- 交通・環境等対策特別委員会委員
- ◆東京都後期高齢者医療広域連合議会議員（港区選出）
- ◆自民党港区総支部 幹事長
- 経歴◆港区監査委員（議会選出）
- 区民文教常任委員会委員長
- 建設常任委員会委員長
- 総務常任委員会委員・行財政等、まちづくり・子育て等、東京オリンピック・パラリンピック、エレベーター事故対策特別委員会委員
- ◆自民党議員団副幹事長、政務調査会会長
- ◆港区中小企業振興審議会委員、港区中小企業融資斡旋審査会委員、港区奨学資金運営協議会委員、港区青少年問題協議会委員、港区消防団運営委員会委員、港区国民健康保険協議会委員他
- ◆自民党港区総支部総務会長、事務局長代理、会計

プロフィール

- 経歴◆昭和 34 年 7 月 2 日 白金生まれ 59 歳
- 一男三女の父
- 聖徳学園三田幼稚園
- 区立三光小学校、区立朝日中学校、都立三田高校、
- 昭和 57 年 日本大学理工学部卒業
- ◆元都議会議員清原錬太郎秘書(20 有余年)
- ◆元港区立三光小学校 PTA 会長(3 期 3 年)
- 現在◆清原タレット工業所・清原マンション経営
- ◆白金三光町会 副会長
- 高輪工業会 理事
- 白金地区防災協議会 会計監査
- 青少年対策白金地区委員会相談役(元監事)
- 朝日中学校同窓会 幹事
- 芝納税貯蓄組合連合会 副会長
- 芝青色申告会 理事
- 趣味◆野球(元三光シニア、元ファミリーズ)サッカー(朝日中、三田高校サッカー部に所属)日曜大工

※ 裏面に各項目の質問と答弁、並びに、要望を記載しております。

◆平成 31 年度予算特別委員会

(1) 特別区民税・都民税の収入歩合について

答弁 (税務課長) モバイルレジヤモバイルレジッククレジットの導入など、収納方法の多様化により、納税の利便性が向上したことや、滞納整理にあたって、捜索やタイヤロックといった様々な取組を実行してきたことも収入歩合の向上に繋がっているものと考えています。

(2) 特別区たばこ税の減収の要因について

答弁 (税務課長) 健康志向のほか、たびたび実施されるたばこ税の引上げの影響、加熱式たばこの普及が一因として挙げられる。

(3) 行財政改革に取り組む姿勢について

答弁 (財政課長) スクラップアンドビルドの徹底や、AI など新たなICTの活用、行政、区民、民間、全国各地域の4つの力を有機的に活用した参画と協働をさらに発展させるなど、積極的に取組んでまいります。

(4) 旧神応小学校の本格活用について

答弁 (用地・施設活用担当課長) 今後も引き続き、高輪地区総合支所を中心に地域の皆様と意見交換をしながら、地域のご要望を実現し、区の課題解決に資する施設整備を進めていきます。

(要望) 旧神応小学校の体育館の空調設備を早急に整備していただきたい。



武井区長と区政について語る

(5) 待機児童が解消されない課題について

答弁 (保育・児童施設計画担当課長) 主な課題として、特に待機児童の多い1歳児の定員をより多く確保する必要があります。また、区内において、保育施設が整備できる用地や建物の確保がますます難しくなっている中、保育需要の高い芝浦港南地区や高輪地区では特に厳しい状況にあることも認識しています。

(6) 地域包括ケアシステムの推進について

答弁 (保健福祉課長) 引き続き、相談窓口が関わった事例や在宅医療、療養、介護の多職種との連携事例を検証し、区民の在宅療養生活を支える取組の充実を図ってまいります。

(7) (仮称) 港区子ども家庭総合支援センターについて

答弁 (児童相談所設置準備担当課長) 児童人口が増加し、子育て家庭の悩みも深刻化する中、港区の家庭が、楽しくいきいきと子育てができるように、「子ども家庭支援センター」、「児童相談所」、「母子生活支援施設」の3つの施設を整備し、体育館や面接室などの施設を共用するとともに、各施設の専門的な相談と支援機能を相互に活用することで、妊娠期から子育て期、思春期、児童の自立まで、切れ目の無い子どもと家庭の支援を行ってまいります。

(要望) みなと保健所内で実施している子育て支援事業を (仮称) 子ども家庭総合支援センター開設後も継続していただきたい。

(8) 融資あっせん事業について

答弁 (産業振興課長) あっせん金額と融資実行が同額となり、満額であった割合は82.4%、金融機関や東京信用保証協会の審査等によりあっせん金額が減額された割合は17.6%になります。

(9) 経営相談について

答弁 (保健予防課長) 区の産業を支える区内中小企業が安定的に事業経営を進め、積極的に設備投資等を図ることができるよう支援してまいります。

(要望) (仮称) 港区産業振興センターが経営に大きく貢献する施設となるよう整備に努めていただきたい。

(10) 白金・白金台地域における相乗りタクシーのモニター実験の結果について

答弁 (地域交通課長) デマンド型相乗りタクシーにつきまして、一定の有効性が確認されました。しかし、利用上の制約が課題となりました。

(11) 白金・白金台地域の交通不便解消に向けた取組について

答弁 (地域交通課長) 新規交通手段の導入の可能性について再検討してまいります。

(要望) 白金台地域から提出された「ちいバス」高輪ルート変更の陳情が実現されることを切望する。

(要望) JR新駅「高輪ゲートウェイ」と白金・白金台地域を結ぶ、「ちいバス」の新たな運行ルートの設定を要望する。

(12) 旧三光小学校の暫定活用について

答弁 (教育企画課長) 1階及び2階スペースは、行政需要も見極めつつ、町会等の地域活動の支援に資する活用となるよう、今後、検討してまいります。

(13) 旧三光小学校の体育館のエアコンの設置について

答弁 (学校施設担当課長) 防災課では来年度、エアコンが設置されていない区民避難所に冷風機や扇風機を1台ずつ配備します。

(要望) 白金3丁目、4月から保育室2園が増員運営、地域の交通安全に万全を期すよう対策を講じていただきたい。

(14) (仮称) 港区立みなと科学館の魅力づくりについて

答弁 (教育指導課長) 魅力ある常設展示やプラネタリウム、実験室を整備するとともに科学に関する作品展や発明展をはじめ、大学、企業等と連携した企画展、科学講座、サイエンスショーなど、様々なプログラムを企画しています。プラネタリウムでは、気象庁の協力のもと、気象災害の番組も制作し、専門家のアドバイスを参考にしながら、区民の期待に応える科学館にしてまいります。

(要望) 御成門中学校が文部科学大臣優秀教職員表彰を都内で唯一受賞。子どもたち一人ひとりが港区で教育をうけてよかったと感謝されるよう、教育力の向上に邁進していただきたい。



平成 29 年区議会議員野球大会で港区が優勝キャッチャーを務める 清原かずゆき

清原 和幸 事務所 〒108-0072 白金3-18-12

携帯電話番号 090-5396-5858

電話番号 03-3444-6541

清原 和幸 ホームページ

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~kiyoharakazuyuki/>

港区議会ホームページ

<http://www.gikai.minato.tokyo.jp>